



いよいよ水沢小学校創立150周年記念式典です！～11月2日(日)～

第27号でお知らせいたしましたが、水沢小学校創立150周年記念式典が迫ってきました。当日に向け、実行委員の皆様が式典の進行や水沢小学校の歴史を伝えるスライド、子どもたちや保護者の皆様、地域の皆様にお配りする記念のリーフレットやクリアファイルの内容やデザイン検討など、準備を進めていただきました。また、運動場南側に、デザイナーさんや作家の方々と子どもたちが陶芸で作り上げた「水小花壇」もお披露目となります。



150年めという節目において、児童数や学校施設、給食の様子など、時代とともに変わってきていますが、変わらないのは、水沢小学校で学ぶ子どもたちの仲間や仲間を思いやる心です。この心は、今の小学校生活を送る1年生から6年生110名の子どもたちにしっかりと受け継がれてきています。式典では、実行委員長様、ご来賓の代表の方々からご挨拶をいただくとともに、6年生の代表がこれからの自分たちやこれまでの水沢小学校について、代表の児童が思いを伝えたり、校歌を全員で歌ったりします。授業参観後、ぜひ式典会場にお越しください。

※クリアファイルとリーフレットは、全児童に配付いたします。また、地区回覧(11月4日以降)にて、各ご家庭にも1部ずつ配付いたします。

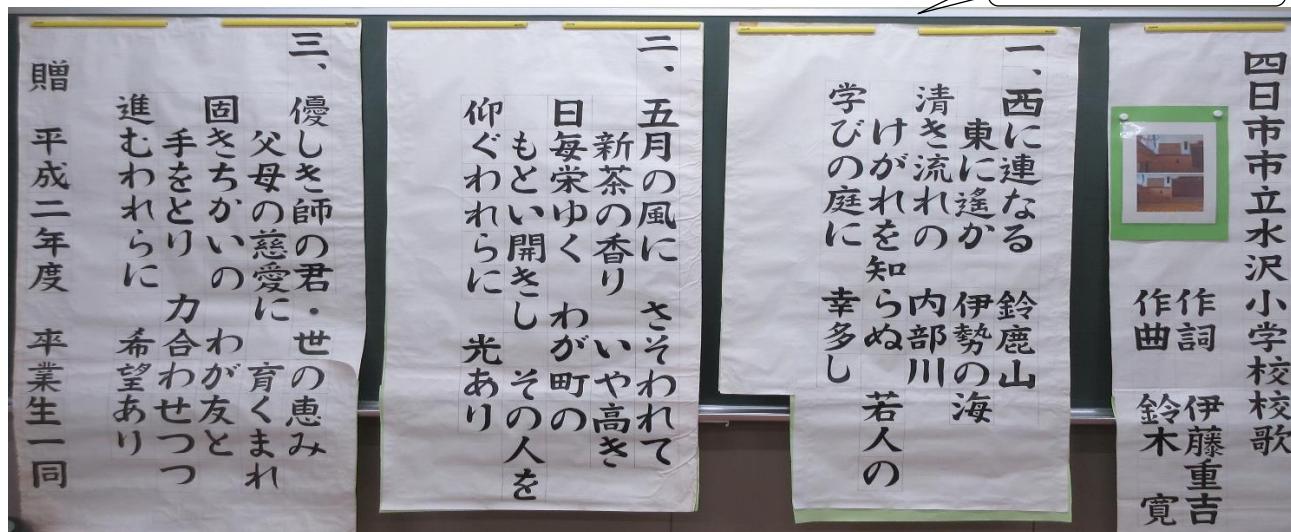
創立150周年に寄せて～水沢小学校校歌を作詞された伊藤重吉さま～



校長室写真より

先日、6年生で「水沢小学校の歴史を学ぶ」と題し、地域の方々にお越しいただき、お話をしていただきました。その中で、きらら推進委員の伊藤重久さまからは、重久さまのお父様で水沢小学校第20代校長の伊藤重吉さまが、本校の校歌を作詞されたというお話をいただきました。校歌は、昭和30年10月に制定されたそうですが、それまでは、「学校のうた」をみんなで歌っていたそうです。創立150周年に際し、改めて校歌の歌詞から水沢小学校の良さを感じてみてください。

交流室に掲示しております



発見！水沢っ子の素敵な姿！！

先日、1年生が町たんけんに出かけました。目的地は、学校から西方面の神社や公園でした。

探検してきたまとめとして、国語の時間に作文を書くことになりました。普段であれば、作文は、起こった出来事や自分の考えたこと、思ったことなどを、整理しながら書いていくのですが、この作文は、「校長先生に向けて書こう」という課題だったそうです。教室の前を通ると、1年生の子どもたちが「校長先生、作文を読んでください！」と言って、作文を渡してくれました。公園の様子や神社で拾ったどんぐりのことなど、探検で見つけたことがわかりやすく書かれていました。誰に読んでもらうのか、どんなことを伝えるのかを考えながら書くことで、自然と文の書き方も変わってきます。1年生なりに、伝えたいことを考えながら、素敵な作文に仕上りました。



(文責 岡本 浩樹)